

製品名: UBF1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86686**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | 組換えウサギモノクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IHC,FC |
| 反応性 | ヒト、マウス |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | - |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:200,FC 1:20-1:50 |
| 分子量 | Calculated MW:89 kDa; Observed MW:89 kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|--|
| 遺伝子名 | UBF1 |
| 別名 | UBF; UBF1; UBF2; UBF-1; CONDBA; NOR-90 |
| 遺伝子 ID | 7343 |
| SwissProt ID | P17480 |
| 免疫原 | ヒト UBF1 の合成ペプチド |

背景

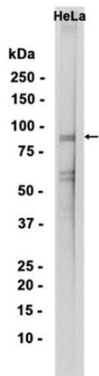
この遺伝子は、HMG ボックス DNA 結合タンパク質ファミリーのメンバーをコードしています。コードされているタンパク質は、リ

ポソーム RNA 転写において、転写開始前複合体の主要構成要素として重要な役割を果たし、RNA ポリメラーゼ I の rDNA プロモーター領域へのリクルートメントを媒介します。コードされているタンパク質は、クロマチンリモデリングと pre-rRNA プロセッシングにおいても重要な役割を果たす可能性があり、その活性はリン酸化とアセチル化の両方によって制御されます。この遺伝子には、複数のアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが観察されています。この遺伝子の擬遺伝子は、3 番染色体、11 番染色体、X 番染色体の短腕、および 11 番染色体の長腕に位置しています。[RefSeq 提供、2011 年 8 月]

研究分野

-

画像データ



UBF1 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した HeLa 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。